

Japan creation space monova (モノヴァ)は、モノづくりの情報発信をするショールームです。
多彩な技術を活かし活躍する、日本各地のモノづくり企業の最新情報をお届けいたします。
詳細情報をご希望の方は是非お気軽にお問い合わせくださいませ。

【トピックス一覧】

▼ 展示会のご案内

① 「新しい生活のうつわ 展」にて約40点の砥部焼をご紹介します



2020年9月22日(火)～9月29日(火)
会場:monova内 特設会場
主催:株式会社砥部焼千山

素朴で清々しいデザインと丈夫さで、家庭用食器として長年親しまれてきた愛媛県の伝統工芸品「砥部焼」。

自宅での食事の在り方が見直されているいま、人数や料理の種類を多様に受け止めるその魅力をお伝えします。

▼ NEW 新作商品のご紹介

② 高性能&色柄豊富なお洒落を楽しむ新時代マスク



天池合織株式会社
9/18発売「優優(ゆうゆう)マスク」
¥2,700 + 税

③ 【新色】今治発 秋を彩るツートンタオル



OLSI/株式会社丹後
9/2発売「2couleurs(ドゥココロール)」
¥700 + 税 ~

④ 【新色】女性におすすめ！日本一小さな二つ折り財布



ルポア株式会社
8/28発売「Minitto(ミニット)」
(栃木レザー) ¥20,000 + 税

<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 岩下
tel : 03-6279-0688 mail : info@monova-web.jp WEB : <https://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取引をサポートしています。
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

株式会社砥部焼千山 主催

「新しい生活のうつわ展」を開催！

2020年9月22日（火）～2020年9月29日（火）

素朴で清々しいデザインと丈夫さで、家庭用食器として長年親しまれてきた愛媛県伝統工芸品「砥部焼」。自宅での食事の在り方が見直されているいま、人数や料理の種類を多様に受け止めるその魅力をお伝えします。

新しい食生活スタイルに寄り添う
一人ひとりに丁度良い器

千山窯は愛媛県伊予郡砥部町にある伝統工芸品「砥部焼」の窯元です。現在100余ある窯元の中でも規模の大きな生産力を誇り、砥部焼窯元の牽引役を担ってきました。「白磁に呉須(ごす)」というシンプルさ、「付け立て」といわれる技法から生み出されるダイナミックさ、ぽってりと厚みのあるその形状は「喧嘩器」とも呼ばれるほどの強度を持っています。丈夫で長持ち、飽きのこないデザイン、そんな砥部焼の持ち味を生かしつつ、家庭用食器を生産し続けてきました。

本展示会では、小皿や茶碗、カレー碗など、日常使いに最適な約40点の砥部焼をご紹介します。

昨今のコロナ禍で変わって行くであろう食生活を、もっと明るく、大切なものにしていくため砥部焼はこれからも生活に寄り添う器を作り続けていきます。

【展示内容 一部製品紹介】

3寸小皿（写真上） ¥900+税～

3寸（=9センチ）の小さなお皿。通称「豆皿」

用途は様々で、タレ皿や薬味皿、香の物や焼き菓子を乗せてもお洒落。

最近ではピアスや小物を置く方も増えているとか。今後も絵柄を増やしていく予定です。

玉縁鉢（小） 上絵つゆ草（写真中央） ¥1,500+税

砥部焼といえば「ぽってり」の厚み。縁が丸く太くなっているものを「玉縁」といい、砥部焼の代表的な形状です。

深さもあり、厚みもあるので温かいお料理は冷めにくく

使い勝手の良い形でテーブルに登場する頻度も増えるでしょう。

【株式会社砥部焼千山 概要】

愛媛県伊予郡砥部町に1967年に設立。約70件近くの窯元の商品を取扱う販売店として、また陶芸体験、製造見学などが出来る観光施設「砥部焼観光センター」として50年以上砥部焼の発展に尽力してきました。設立当初から一窯元としても作陶に力を入れ歴史を守りつつ、新たな器を生み出していくことに努めてきました。「砥部焼を世界へ」を目標に今日も発信し続けています。■<http://www.tobeyaki.co.jp/>

—開催概要— 新しい生活のうつわ展

会 期：2020年9月22日（火）～2020年9月29日（火）

10:30 - 18:30 / 水曜定休

会 場：monova内 特設会場（入場無料）

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：株式会社砥部焼千山

千山

SENZAN 陶

日々の装いを楽しみ、息通り軽やかにウィルスをブロック

国内外のトップメゾンを魅了する「天女の羽衣」のオリジナルプリントを採用した「優優マスク」を発売します

【鮮やかな色柄で顔周りを華やかに明るく。ファッションとして楽しむ新時代のマスク】

コロナ禍において“ニューノーマル”の必需品となったマスク。ウィルスの感染防止にはもちろん、ファッションの一つとして様々な素材や色柄を楽しむアイテムにもなりました。

数々のトップメゾンに魅了される世界一薄いオーガンジー「天女の羽衣」を生み出した天池合織(株)は、この度、高い機能性・ファッション性を両立した「優優(ゆうゆう)マスク」の発売を開始しました。合織の産地石川県で培った技術力を活かして開発した生地は、通気性がよく熱がこもりにくい優しい着け心地でありながら、花粉の通過を99.6%も抑えるブロック率をもっています。

「天女の羽衣」の色柄としても人気の発色の良いオリジナルプリントを採用し、スカーフを身に着けるようにコーディネートのアクセントとして活躍します。約30回洗って繰り返し使え、経済的で環境にも優しい商品です。休日のお出かけに使うお気に入りの一枚として、そしてギフトとしても選んでいただきたいマスクです。



2020年9月18日より発売開始

優優マスク

価格 ¥2,700 + 税

サイズ：Mサイズ7.5cm × 22cm

(広げた時のサイズ：13cm × 22cm)

素材(本体)：表地：ポリエステル／裏地：綿／耳ひも：ポリウレタン

種類：約10種類(随時新作発表中)

性能効果：高通気性、防花粉、防飛沫拡散

★花粉通過率0.4%(スギ花粉25μ前後)

★通気性59.2cm³/cm²・s(ポーケン品質評価機構)

天女の羽衣®

Amaike Super Organza

⇒monovaショールームにて、同オリジナルプリント柄の天女の羽衣スカーフ各種もご覧いただけます。



【天池合織株式会社】合織の産地である石川県七尾市。1956年創業の天池合織は、技術開発型の織物メーカーとして世界最薄、最軽量の生地である「天女の羽衣」を約3年かけて開発しました。糸の細さ、生地の光沢、透明感、美しさは世界中を魅了し、多くの賞を受賞しています。感動をもたらすものづくりはベテランの職人によって支えられています。 <http://amaike.jp/>

天女の羽衣 受賞歴

2013年 第5回「ものづくり大賞」経済産業大臣賞

2014年 グッドデザイン・ベスト100、特別賞「未来づくりデザイン賞」

2015年 The Wonder 500(経済産業省補助事業)商品として認定

2016年 OMOTENASHI SELECTION 2016

2018年 グッドデザイン賞(受賞製品:シルクダイナミックグラデーション)

秋の新色登場 色を楽しむ大人のタオル「2couleurs」

今治のタオルブランド「OLSIA」の人気のツートンタオルに、ロマンチックな秋色が加わりました。

【ハンカチからブランケットまで使い方いろいろ。身の回りを秋色に変えて心地の良い暮らしを。】



2020年9月2日より発売開始

2couleurs

#07 Femme Fatale: ファム ファタール
「運命の女 永遠の誓い」(写真下)

#08 Remember Me: リメンバー ミー
「忘れられない恋 もう一度あの時を」(写真上)

バリエーション:

バスシート 75cm×150cm ¥7,000+税

バスタオル 60cm×120cm ¥5,500+税

フェイスタオル 40cm×74cm ¥3,000+税

ハンカチタオル 25cm×25cm ¥1,000+税

ハーフハンカチタオル 12.5cm×25cm ¥700+税

素材:バンブーレーヨン40%・コットン60%

※パイルには、バンブーレーヨンとコットンを織り交ぜてあり、ボリューム感がありながらも、さらっと爽やかな肌触り。バンブーレーヨンは吸水性がコットンの約1.7倍もあり、さらに防臭抗菌効果も兼ね備えています。

木々が色鮮やかに色づく秋は、装いやお部屋のインテリアも秋色の模様替えをしたくなる方が多いのではないのでしょうか。

今治のタオルブランドOLSIAは、90年以上タオルを作り続けてきた歴史ある工場と熟練の職人により織り上げた、極上に柔らかい質感のタオルが魅力です。

人気ラインの「2couleurs」(ドウコロール)は、フランス語でツートンカラーを意味し、表裏の色が全く同じになるように工夫した、色までを楽しむ大人のためのタオルです。バンブーレーヨンとコットンの染色濃度差を利用して生み出した同色の中には光沢感のある深みがあり、その2色の色づかいで、テーマである「LOVE」を表現しています。

9月に発表した新色は、発色の良いピンクが気分を高める「**#07Femme Fatale**」と、コク深い黄色と優しいブラウンが合わさった「**#08 Remember Me**」の2種類です。

全8色となった色とりどりのカラー展開と、「ハーフハンカチタオル」から、ブランケットにも使える「バスシート」まで揃う幅広いサイズ展開で、その色合いを楽しめるシーンも様々です。

ファッションからインテリアまで、鮮やかな色づかいを取り入れ、秋の模様替えをお楽しみください。

【OLSIA / 株式会社丹後】オルシアが提供するの、品質とデザイン性の高いリユクスなタオルです。世界最高クラスの技術を誇る愛媛県今治市の熟練の職人が、長年使い続けられてきた織機で、わが子の成長を見守るように優しく丁寧に織り上げています。タオルが肌に触れることで日常に幸せな瞬間が訪れるようにと気持ちを込めてつくるタオルは、全国にファンを増やしています。<http://www.tango-imabari.jp/>

日本最小サイズの2つ折り財布「Minitto」に新色が登場

人気の栃木レザーシリーズに、鮮やかな「オレンジ」と「キャメルイエロー」が加わりました

【女性ファンも待望の明るいカラーが登場。メイン財布にも使える高性能なコンパクト財布】



オレンジ

キャメルイエロー

2020年8月28日より発売開始

Minitto (栃木レザー)

価格：¥20,000 + 税

サイズ：W90×H80×D20mm

カラー：オレンジ・キャメルイエロー

素材：牛革フルタンニンレザー

収納量：お札約20枚・カード5～6枚・小銭30枚程度

Lunch Time Project
Made in Japan Ruboa

革小物作りの職人達の遊び心から始まった、ルボア(株)の独自のファクトリーブランド「BrEAKnoT(ブレイクノット)」。

「Minitto(ミニット)」は、昨年1月に発売を開始した『日本最小サイズの2つ折り財布』です(※メーカー調べ)。その小ささと実用性がインターネットで話題を呼び、一時期には約半年待ちになるほどの人気を博しています。

8月8日に発売・同月に完売をした限定色のコードバン(ブラウン/ブラック)に続き、この度人気の「栃木レザー」に明るいカラーの「オレンジ」と「キャメルイエロー」が加わりました。

一般的なコンパクト財布の中には、サイズを小さくするために取り出しが不便になったり、収納力が落ちてしまうなど、サイズと機能性の両立に偏りのあるものも多くあります。しかし、この「Minitto」は極力仕切りを減らし、コインとカードの収納の境を自由にさせることで、一般的な二つ折り財布とほぼ変わらない収納力を持ち、かつワイシャツの胸ポケットにも収まるほどの小ささを実現しています。

今回の新色は、女性からの支持も高い鮮やかな二色を採用しています。小さなカバンにも無理なく収まり、軽やかな秋の陽気のお出かけに最適です。



▲栃木レザー 全5種 (ブラック/ブラウン/ナチュラル/オレンジ/キャメルイエロー)



【ルボア株式会社】1961年設立。革手袋製造で培われた裁断・縫製等の高い技術力を活かし、革小物の製造・販売を開始。「自ら使ってみたいもの」をコンセプトに開発したオリジナル製品は、シンプルで機能性に定評がある国産ブランドとして、世界中からも評価されています。

■ <https://ruboa.com/>